



# 水 と 緑

前橋商工会議所青年部 緑水会  
Maebashi Young Entrepreneurs Group Report







令和7年度直前代表幹事（34代代表幹事）

## 元田 智之

\_PROFILE

株式会社丸栄産業

代表取締役

平成27年2月入会、会員委員長・広報委員長を経て令和2年度より副代表幹事に就任。次年度より直前代表幹事に就任。

令和7年度代表幹事（35代代表幹事）

## 小林 良介

\_PROFILE

株式会社ライフデザイン

代表取締役

平成27年7月入会、広報委員長、総務委員長を経て令和3年度より副代表幹事に就任。次年度より代表幹事に就任。

小林代表幹事、先輩方から引き継いでいく上で、持続していきたいこと、また緑水会活動をしていく中で、さまざまな事情が急変している昨今、変化についてお聞かせください。

小林 先輩方から引き継ぐ上で最も大切にしたいのは、「挑戦できる場としての緑水会の存在」です。これまで先輩方が築いてきた経験の場・学びの場・成長の場としての緑水会を、次の世代へとつなげていくことが私たちの使命だと考えています。また、昨今は経済環境や働き方、社会情勢が急速に変化しています。コロナ禍を経てオンラインツールが普及し、ビジネスの在り方も多様化する中で、緑水会も柔軟な対応が求められています。時代の変化を受け入れながらも、変えてはいけなのは「人とのつながり」です。どれだけ技術が進化しても、活動の本質は「人と人との関係」で成り立っていると考えています。青年経済人として学びを深め、地域経済の発展に貢献できるような取り組みを行っていきます。時代の変化に適応しながらも、「人とのつながり」を大切にし、緑水会を会員の皆様にとってより良い会にしていきます。

元田直前代表幹事、初谷特別理事の「彩り」というテーマの流れを受け継ぎ1年間邁進してこられました。歴史と伝統について、達成できたこと、また今後も継続してほしいことがあります。教えてください。

元田 初谷特別理事とは同じ年ということもあり、非常に近い関係（笑）で、仲も良かったので、お互いの緑水会への思いを

小林代表幹事、令和7年度代表幹事としての抱負と意気込みをお願いします。

小林 令和7年度の代表幹事を務めさせていただくこととなり、大きな責任を感じるとともに、緑水会のさらなる発展に貢献できることを光栄に思います。私がこの役を引き受けたのは、何よりもこれまで支えてくださった皆さまへの感謝の気持ちからです。私は緑水会での活動を通じて、挑戦する機会を与えられ、仲間とともに成長する喜びを知りました。だからこそ、今年度は「あつまる・はなす・やってみる」という基本方針を実践し、共に学び、共に挑戦し、共に成長できる1年にしたいと考えています。また、本年度は「第45回全国大会GUNMA いせさき大会」が開催される特別な年です。昭和56年に前橋で開催された第1回全国大会から約45年ぶりとなる群馬県での2回目の開催です。緑水会としても団結し、この歴史ある大会を成功へと導くため、全力で取り組みます。感謝の気持ちを忘れず、仲間とともに実りある緑水会活動にしたいと思います。皆さまのご協力をお願い申し上げます。



などは、まさにその活動にあたると思います。子どもたちに楽しんでもらい、希望を持って成長し、大人になってから故郷への恩返しをしてもらう。その一助になればと思います。そして今後は産官の活動だけでなく、産学官の連携活動も必要だと思っています。その上で政策提言活動も積極的に行っていくっていただきたいと思っています。

語り合うことが多かったです。そのため、彼の思いを受け継ぎ、新しい緑水会活動の形を築くこともできたと思っています。その時代に合った活動や会の在り方があり、常に可変させていく必要があると思います。その上で緑水会の歴史と伝統は「緑水会」と名乗り、その活動を継続していくこと。それが全てではないかと思っています。令和9年度に緑水会は創立50周年を迎えます。我々は前橋商工会議所青年部緑水会であるという誇りを次代へと受け継ぎ、会としての価値を高めていってほしいと思います。

お二人へ、地域貢献活動に伴い、前橋市との連携について考えをお聞かせください。

元田 昨年2月に小川前橋市長が就任し、前橋市は大きく変わりつつあります。この変化は我々地域貢献活動を目的としている団体にとって、思いは変えずに質を変えていかなければならないということです。私もよく挨拶の中で「これからの未来を担う子どもたちの成長を見据えた活動」という言葉を使います。緑水会の継続事業である「地域振興例会」や「まちの魅力発信例会」

小林 地域貢献活動を行う上で、前橋市との連携は不可欠です。緑水会は、地域経済の発展に寄与する青年経済人の集まりであり、私たちの活動が前橋市の発展につながることを常に意識しています。将来的には、政策提言を行う予定です。そのために行政と民間企業の橋渡し役を担うことが重要です。地域課題の解決に向け、緑水会メンバーの視点から具体的な提案を行い、前橋市との協力体制をより強固なものにしていきたいと考えています。また、来年度は「第45回全国大会GUNMA いせさき大会」が開催される特別な年です。前橋市と連携し、分科会運営や地域活性化に向けた取り組みを進め、成功へと導きます。行政との協力を深め、地域経済を支え、次世代へとつなぐ活動を継続していくことが、緑水会の使命だと考えています。

お二人へ、コロナ禍を経て、通常の生活に戻り1年少々経過しましたが、今後の緑水会活動のあり方についてのお考えをお聞かせください。

元田 思い返せば、コロナ禍での活動は本当に辛いものでした。まともに活動もできず、集まることさえ許されない状況は、我々

小林 5類感染症に移行して約2年経過し、ほぼ通常の生活に戻りました。私は2020年度の総務委員長を務めた際、会えないこと、議論を深められないこと、挑戦ができないことへのもどかしさを痛感しました。オンラインでの活動が主流となる中、本当に大切なのは、直接顔を合わせ、共に考え、行動することだと改めて実感しました。だからこそ、今年度は「あつまる・はなす・やってみる」というシンプルながらも本質的な基本方針を掲げ、積極的に対面での交流を深め、挑戦できる環境をつくることに力を入れていきます。リアルな場での議論や経験の共有を通じて、緑水会のさらなる成長と活性化を実現していきます。これからの緑水会活動は、より新しい挑戦ができる組織であり続けたいと考えています。





## 会員

会員委員会は、緑水会に入会して最初に所属する委員会です。緑水会の基本知識を学び、同期との絆を深めるだけでなく、次年度の各委員会へスムーズに繋げていくことを目的としています。この委員会が担当する例会は、主に会員やその家族との絆を深めることを目的としたものです。会員同士の交流を積極的に促すイベントを企画し、緑水会の文化をより深く理解してもらえよう努めています。また、会員だけでなくその家族にも楽しんでもらえるようなイベントを実施し、より良いコミュニティづくりを目指しています。



### ファミリー親睦例会 8月17日

バーベキューガーデン白水にてマス釣り大会やバーベキューを開催しました。マスの掴み取りなど子供も楽しめる親睦会になりました。

### 新入会員研修会 9月24日

三翠楼松し満にて新入会員を対象に商工会議所について基礎知識や各委員会の活動内容を学びました。

### 前橋まつり 10月12日～13日

今年度は、鼓笛吹奏楽部会を担当させていただきました。主に警備や、観客の横断規制等の業務を行いました。



## 経営

経営委員会は青年経済人としての資質向上と、会員企業の発展を目的とした事業を担当しています。前橋市の発展には、地元企業の繁栄が不可欠であり、その為には経営者の知識や見識を高めることが非常に重要です。委員会では、前橋市の施政方針や将来の展望を踏まえ、企業経営者の成長に繋がるような例会や事業を企画・実施してまいりました。



### 行政との懇談例会 7月23日

前橋市長の小川晶様をお招きし、「前橋市が進めるまちづくり～ Well-Being なまちを目指して～」をテーマに、ご講演いただきました。講演では、前橋市の今後の市政の展望などお話いただきました。

### 講師例会 8月17日

ディズニーランドで数多くのアトラクションを担当し、優秀なキャストに贈られる「Spirit of 東京 Disneyland」を受賞した有限会社香取感動マネジメントの香取貴信様をお招きし、「私の体験したディズニーマジック・感動を呼ぶサービス」をテーマに、魅力的なご講演をしていただきました。



### 前橋まつり 10月12日～13日

「祇園山車と子供みこし部会」を担当させていただきました。

### 卒業生送別記念事業

卒業生と現役会員で北海道へ旅行いたしました。卒業年度まで会に尽力された功績を讃え、感謝の意を込めて送別の時間を共に過ごしました。

## 総務

総務委員会は、緑水会の事業が円滑に実施できるように、議決機関である年2回実施される定時総会や臨時総会、毎月の役員会を主管いたします。また、会全体や各委員会活動の「目的」「手段」を見極めながら、企画される事業の概要と予算が適正であるかを確認することで、円滑な活動ができるように代表幹事をサポートいたします。



### 第95回定時総会 6月24日

令和5年度の決算及び事業報告、令和6年度の更正予算を審議する定時総会を開催いたしました。

### 前橋まつり神輿例会 10月12日～13日

緑水会は第76回前橋まつりの実施委員会として、まつりの成功の中核を担いました。また2日間、緑水会神輿として大人みこしに参加し、会員や特別会員の先輩との絆を深めた例会となりました。

### 臨時総会 11月13日

令和7年度の代表幹事選任について審議する臨時総会を開催いたしました。

### 第42回全国会長研修会「ふくしま郡山会議」 11月14日～16日

全国から商工会議所青年部の会長、次期会長予定者を中心とした地域経済を担うリーダーが集まり、資質向上と意識の高揚を図る研修と意見交換会が開催されました。

### 第96回定時総会 3月24日

令和7年度の組織体制や予算及び事業計画を審議する定時総会を開催いたしました。



## 広報

広報委員会は、前橋市の観光特使「ローズ・クィーン」コンテスト、前橋花火大会、新春例会、緑水会広報誌「水と緑」を担当します。各委員会の実施する事業や例会の事前告知や写真撮影等の作業の他、活動内容を外部に発信し、緑水会の活動を外部に広報する重要な役割を担っております。



### 第31回ローズ・クィーンコンテスト 一次審査 5/19 最終審査 6/2

道の駅まえばし赤城に於いて最終審査を行い、第31代ローズ・クィーンを選出しました。マナー講習から始まり、様々なイベントへ参加し前橋市の魅力を発信しました。

### 前橋花火大会鑑賞会 8月10日

夏の風物詩である前橋花火大会の栈敷席にて、メンバーや家族の親睦を深めました。

### 救急救命講習会 10月7日

新規事業として開催いたしました。経済活動だけではなく地域貢献として、会員のスキル向上を図りました。また、前橋まつりの直前に実施することで、まつり中のアクシデントに備えることにも役立ちました。

### 前橋まつり 10月12日～13日

前橋だんべえ踊り部会を担当しました。今年のだんべえ踊りは、参加した広報委員会全員で踊り続け、大いに盛り上げることが出来ました！

### 新春例会 1月7日

緑水会の例会の中でも、格式を重んじる例会です。本年は箏曲と尺八による演奏で新春を祝いました。

### 水と緑の発行

緑水会の年間活動記録、対外的な広報誌、また、会員増強ツールとして発行いたします。







## サッカー

### 第21回全国サッカー大会 かながわ藤沢大会

2024  
7月  
19-21日

**総** 勢 27 名の有志で「商工会議所青年部第 21 回全国サッカー大会かながわ藤沢大会」に参加しました。初日の Y2 グループリーグ予選は強豪チームが多くいる中で接戦を繰り上げ 2 勝 1 分でグループリーグ首位突破、2 日目の Y2 リーグ決勝ラウンドに出場することとなりました。満身創痍での猛暑の中、死闘を繰り上げたものの、徳島 YEG 蹴球会に 0 - 2 で決勝ラウンド 1 回戦敗退となり、2 日間の熱戦に終止符を打ちました。ケガ人や途中離脱で人数も少ない中、チーム全員で勝利を目指したことで、より仲間同士の絆を深めることができました。



## 野球

### 第48回前橋商工会議所 会員事務所野球大会

2024  
7月  
19-21日

**本** 年も前橋商工会議所青年部・緑水会として会員事業所野球大会に多くのメンバーと参加してまいりました。連日の猛暑にも負けず野球愛のあるメンバーと楽しいながらも勝ちにこだわる試合に臨んでまいりました。結果とすると僅差で対戦相手には敗退してしまいましたが、野球を通して改めて仲間の大切さと緑水会の価値も感じる事ができました。会員事業所の企業と交流できるいい機会をいただき、緑水会としての参加を続けていくことの意味や価値を感じることができ、来年度以降も継続していきたい貴重な経験いただくことができました。来年も多くの仲間とともに緑水会の結束を固めて、笑顔あふれるチームにしていきたいと思います。

### 新潟県三条市 「三条風合戦」

2024  
6月  
1日

**新** 潟県三条市で 6 月 1 日に開かれた、350 年以上続く伝統の三条風合戦に「緑水会」として参加。五つの合戦で勝利しました。夜には三条 YEG との懇親会も行うことが出来、三条市の方々、三条 YEG の方々と楽しい交流が出来ました。次回の風合戦も楽しく、もっと点が取れるよう頑張りたいと思います。



## 風揚げ

## 地域

地域委員会では地域振興を目的としながら、行政や関係諸団体と連携をとりながら活動していくことのできる委員会です。特に地域振興例会では地域の多くの笑顔と触れ合うことができ、毎年委員会メンバーが創意工夫を凝らした事業内容が行えます。地域の子供や多くの人と触れ合うことのできる花形な委員会になります。

#### 観桜例会 4月4日

新体制のお披露目をする重要な例会であり、行政や関係諸団体に向けて新体制の意気込みの発表を行いました。市役所・会議所・観光コンベンション協会・親会・緑詩会・友好団体をお招きしました。

#### 地域振興例会 第7回ゲンキッズ大集合 9月21日

道の駅まえばし赤城にてスカイランタンを夜空に打ち上げる事業を行いました。同時イベントとしてダンスバトルイベント、フットサル教室、ロボコンの体験、ペットボトルロケットと盛りだくさんの内容で事業を行いました。多くの子供たちの笑顔と壮さに打ちあがったスカイランタンが多くの人の記憶に残りました。

#### 前橋まつり 10月12日～13日

文化交流イベント広場部を担当させていただき、イベントの円滑な遂行に努めました。多くのイベントが時間いっぱい披露されて、イベント会場はたくさんの人で賑わっておりました。



## 事業

事業委員会では、伝統を守り、前橋市への貢献ができる活動を行っています。緑水会の先輩である緑詩会の方々との懇談例会、前橋市や観光コンベンション協会と連携して開催する「上州空っ風風揚げ大会」の運営、関東ブロック大会の担当など、現役メンバー同士や緑水会外との交流の場を企画担当いたしました。

#### 緑詩会との懇談例会 5月11日

緑詩会の先輩方とラトルアンドハムにて BBQ を行い、親睦を深めました。日中には、有志の先輩方とゴルフコンペを企画し、スクランブル方式という初めてのルールで開催いたしました。

#### 関東ブロック大会富岡大会 11月26日

次世代をリードする青年経済人の交流と連携をより一層深める場として開催される大会。今年度は富岡市で開催され、県内開催ということもあり元田代表幹事を筆頭に多くのメンバーに出席いただき、会員相互の懇親を深める事も目的とし参加いたしました。

#### まちの魅力発信例会 2月9日

まちの魅力発信例会として第 33 回上州空っ風風揚げ大会 in 前橋を開催いたしました。大風が天高く舞い上がり、13 年ぶりに大風を下ろす作業が行われました。昨年に引き続き上州けんか風も開催し、天候の悪い中、中三条風協会のメンバーも駆けつけていただき、盛大に開催いたしました。今年度は新たに昔遊びブースを設け、子供たちにベーゴマやけん玉等の伝統的な遊びを体験してもらいました。





HISTORY 2024-2025 [令和6年度活動年表]



3	2	1	12	11	10	9	8	7	6	5	4
March	February	January	December	November	October	September	August	July	June	May	April
26日 第96回定時総会	9日 まちの魅力発信例会 写真 12日 全国大会 福岡県久留米市等 12日～16日	7日 新春例会 写真	4日 合同忘年会 21日 クリスマス例会	13日 臨時総会 14日 全国会長研修会 福島県郡山市（14日～16日） 18日 講師例会 写真	12日 第76回前橋まつり 緑水会神輿例会（12日～13日） 関東ブロック大会 静岡県三島大会（25日～26日）	15日 地域振興例会 24日 新入会員研修会	17日 ファミリー親睦例会 写真	19日 第21回全国サッカー大会 （神奈川県藤沢市） （19日～21日） 23日 行政との懇談例会	2日 第31回ローズ・クイーン コンテスト最終審査 写真 24日 第95回定時総会	11日 緑詩会との懇談例会 19日 第31回ローズ・クイーン コンテスト一次審査	4日 観桜例会 写真
前橋市の主な行事											
	● 赤城山雪まつり	● 第68回ニューイヤーク駅伝 ● 前橋初市まつり		● ぐんまマラソン ● 大西祭り（お西様） ● 総社秋元公歴史まつり ● 前橋ウォーキングジャンボリー	● ウインドミルフェスティバル ● 第76回前橋まつり ● River to River ● 秋のバラフェスタ ● マエバン BOOK FES	● 第14回まえばし赤城山ヒルクライム大会	● 赤城山らんたん祭り ● 前橋花火大会 ● あかぎ大沼・白樺マラソン	● #浴衣でまえばし2024 ● 第74回前橋七夕まつり ● 大胡祇園まつり	● レンゲツツジ・シロヤシオなど ツツジの観察会	● 春のばら園まつり ● 第6回キングオブピッツァ2024 in 前橋	● 赤城南面千本桜まつり

TOPICS											
テレビ				「金」				2025 年（令和7年）			
アンチヒーロー、ブラックペアンシーズン2、さよならマエストロ・父と私のアパッシオナート				日経平均株価 39803.09（2024年4月1日終値） 37780.54（2025年3月25日終値）				1月			
書籍 【芥川賞】 朝比奈秋「サンショウウオの四十九日」 松永K三蔵「パリ山行」 安堂ホセ「DIOPIA（デートピア）」 鈴木結生「ゲートはすべてを言った」 【直木賞】 一穂ミチ「ツミデミック」 伊与原新「藍を継ぐ海」 【ベストセラー】 雨穴「変な家2～11の間取り図～」、鈴木のとだけ「大ピンチずかん2」、宮島未奈「成瀬は天下を取りにいく」				円相場（ドル） 151.43（2024年4月1日終値） 150.72（2025年3月25日終値）				・全国高校サッカー選手権で前橋育英高校が2回目の優勝 ・韓国・ユン大統領を逮捕・起訴（いずれも韓国の現職大統領初） ・トランプ新大統領が就任式、WHO 脱退＆パリ協定からの離脱を発表 ・イチローさん、アメリカ野球殿堂入り、日本選手で初 ・性加害問題でフジテレビが第三者委員会を立ち上げ、中居正広は芸能界引退			
音楽 Creepy Nuts「Bling-Bang-Bang-Born」、tuki.「晚餐歌」、Omoinotake「幾億光年」				4月 ・自民、派閥の政治資金問題で39人処分 ・新潟地裁、原告26人を新潟水俣病と認定 ・海自ヘリ衝突、8人死亡 ・円安、34年ぶり1ドル160円台 ・台湾でM 7.7の地震 ・イラン、イスラエルを初の直接攻撃				2月			
時事・流行・流行歌 ふてほど、裏金問題、界限、初老ジャパン				5月 ・経済安保「適性評価」新法成立 ・改正民法成立、「共同親権」導入へ				・ソフトバンクとOpenAI社が日本で合併、法人向けAIサービス販売へ ・ホンダと日産自動車が経営統合話を打ち切り ・特殊詐欺監禁・ミャンマーで7000人超の外国人を保護 ・高校授業料の無償化で合意、与党＆日本維新の会 ・日本の出生数が過去最少を更新			
2024 年今年の漢字				6月 ・北京で中露首脳会談 ・トランプ前米大統領に有罪評決 ・認証不正でトヨタなど立ち入り検査 ・心臓移植断念16件 ・「日本版DBS」新法成立判明 ・天皇、皇后両陛下が英国公式訪問 ・G7、ウクライナ支援へ露凍結資産活用で基本合意 ・スイスで国際会議「平和サミット」				3月			
				7月 ・最高裁、旧優生保護法を「違憲」 ・日本銀行、20年ぶりに新紙幣発行 ・小池百合子氏が都知事3選 ・防衛省不祥事で幹部ら218人処分 ・パリ五輪、日本は海外最多メダル45個 ・パリ五輪レスリング、前橋市在住の桜井つくみ選手(57kg級)と元木咲良選手(62kg級)＝ともに育英大学職員が金メダル ・トランプ氏狙った暗殺未遂事件				・維新、新代表に吉村大阪知事 ・島根原発、13年ぶり再稼働 ・川崎重工、裏金17億円捻出＝海自隊員に飲食や私物提供 ・韓国大統領「非常戒厳」を宣言 ・仏内閣、不信任＝下院、2カ月半で総辞職 ・ノートルダム大聖堂、火災から復活 ・シリアのアサド政権、崩壊＝反体制派が首都制圧 ・韓国で旅客機が着陸失敗			
				8月 ・「南海トラフ地震臨時情報」初発表 ・岸田首相が退陣表明 ・夏の甲子園、京都国際が初優勝 ・中国軍機が領空侵犯 ・パリパラ、日本は金メダル14個				・H 3・4号機、打ち上げ成功 ・DeNA 26年ぶり日本一 ・福島第一原発、初のデブリ取り出し ・内部告発問題で失職の兵庫県知事が再選 ・米大統領選、トランプ氏が勝利 ・北朝鮮軍部隊のロシアでの戦闘を確認			
				9月 ・猛暑、夏の平均気温が過去最高タイ ・囲碁の有力選手が国際戦で優勝 ・長崎地裁が「黒い雨」による被爆者認定 ・「SHOGUN 将軍」が米エミー賞18冠 ・知床観光船沈没、社長を逮捕 ・大谷翔平、米大リーグ初「50 - 50」 ・能登半島地震の被災地で記録的大雨 ・静岡地裁、袴田巖さんに再審無罪 ・自民党総裁に石破氏、首相に就任 ・巨人4年ぶりリーグ優勝				12月 ・東京都が全国初のカスハラ防止条例 ・ノーベル平和賞に被団協 ・闇バイト強盗相次ぐ			

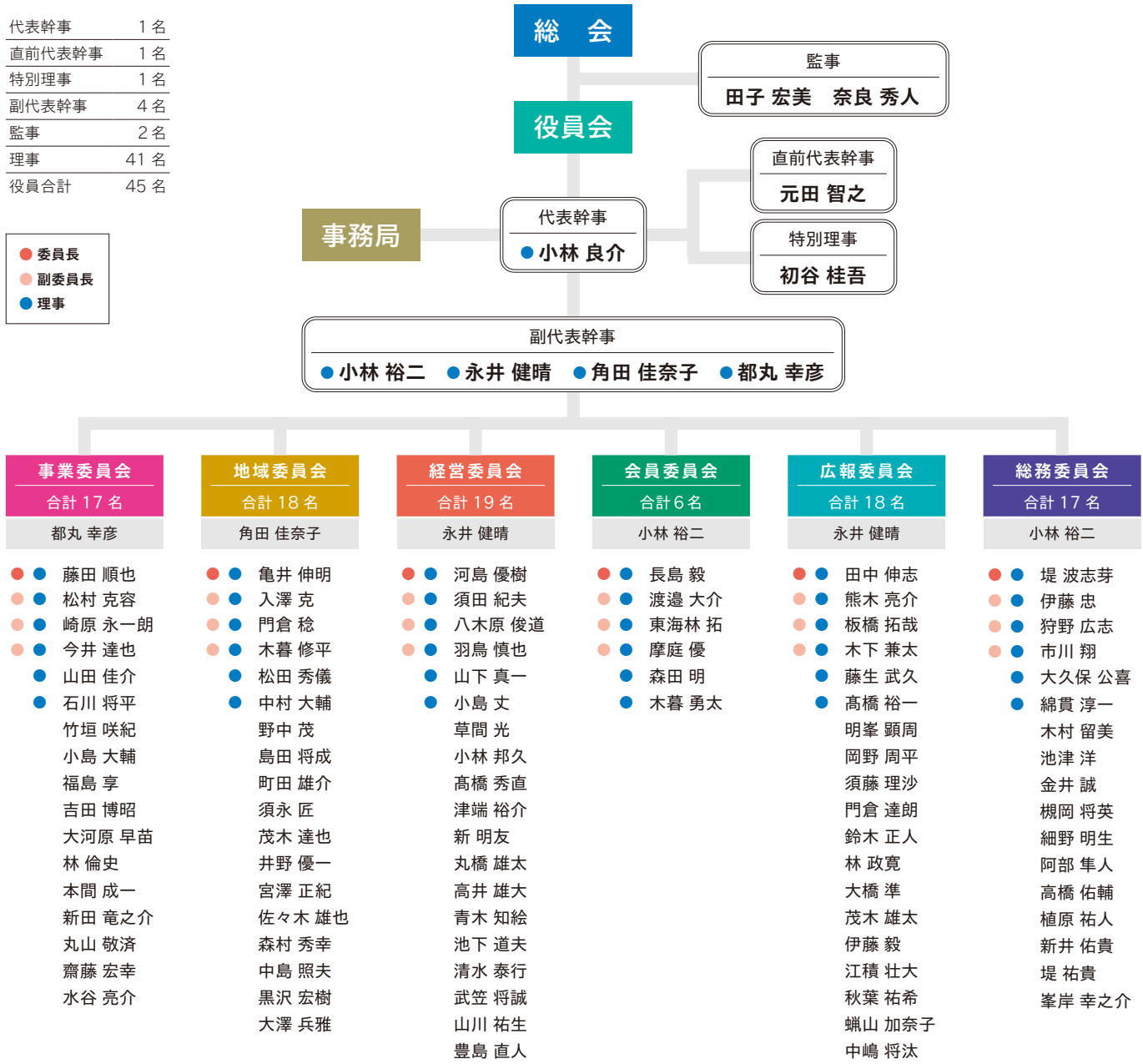




上段左から 堤波志芽 田中伸志 長島毅 河島優樹 亀井伸明 藤田順也  
下段左から 奈良秀人 角田佳奈子 小林裕二 元田智之 小林良介 初谷桂吾 永井健晴 都丸幸彦 田子宏美

直前代表幹事 元田 智之	特別理事 初谷 桂吾	副代表幹事 小林 裕二
令和7年度は緑水会としての最終年度です ので良い思い出を作ると共に、しっかりと直前とし て小林代表幹事を支えていきます。	代表・直前代表として経験したことを緑水会最終 年度では特別理事として小林良介代表幹事へ 伝え、支え、そして緑水会の更なる発展の為尽 力させていただきます。	筆頭の副代表幹事として責任と自覚をもち、担 当委員会はもとより、すべての活動で小林良 介代表を支えていきます。
副代表幹事 永井 健晴	副代表幹事 角田 佳奈子	副代表幹事 都丸 幸彦
副代表幹事2年目としての自覚を持ち、しっか り小林代表幹事を支え、担当委員会をサポー トしていきたいと思ひます。	小林代表幹事のもと、緑水会がより良い会に なるようサポートし、担当委員会を支え、楽し みながら活動して参ります。	本年度より副代表幹事を仰せつかりました。 微力ではございますが、小林代表幹事を支え、 担当委員会をサポートしてまいります。
監事 田子 宏美	監事 奈良 秀人	総務委員会 〔委員長〕 堤 波志芽
緑水活動が健全かつ適切に行えるように、陰 ながら支えていきたいと思ひます。	これからの一年間、皆様と共に前橋市の発展に 寄与できるよう尽力してまいりますので、どうぞよろしく お願いいたします。また、これからの活動においては、 みんなで支え合いながら前に進んでいけるよう、努め てまいりますのでよろしく願ひいたします。	二回目の委員長となりますが、今までの経験を活か し、青年部の活動が円滑に進むようしっかりとサポー トしながら、より良い緑水会を目指して、各委員会 や執行部と連携を密にし、全体の運営、調整に 努めて参ります。
会員委員会 〔委員長〕 長島 毅	地域委員会 〔委員長〕 亀井 伸明	広報委員会 〔委員長〕 田中 伸志
新入会員が緑水会に早く馴染めるように委員 長としてより良い委員会づくりを目指して1年 間走り続けたいと思ひます。	地域委員長として地域貢献、地域の成長に寄 与し、緑水会の素晴らしさをアピールしていきま す。	委員会メンバーが楽しく活動できるよう、また 緑水会や前橋市の魅力を発信していけるよう 頑張っていきます。1年間よろしく願ひします！
経営委員会 〔委員長〕 河島 優樹	事業委員会 〔委員長〕 藤田 順也	
3回目の委員長を務めさせていただきます。委 員会メンバーに学びのある委員会運営を心掛 けていきます。	私自身、初めての委員長経験となりますが、 担当副代表や委員会メンバーとしっかりと連携 を取りながら、1年間楽しく歩んでいきたいと思 ひます。	

令和7年度前橋商工会議所青年部組織図



●令和6年度前橋商工会議所青年部 年度別名簿（令和6年4月4日現在）

昭和54年度生	門倉 達朗 熊木 亮介 鈴木 正人 竹垣 咲紀 東海林 拓 長島 毅	昭和59年度生	木暮 勇太 小島 丈 佐々木雄也 清水 泰行 中村 大輔 摩庭 優 森村 秀幸	平成3年度生	山川 祐生
明峯 顕周 伊藤 忠 木村 留美 草間 光 小林 邦久 高橋 秀直 田子 宏美 津端 裕介 奈良 秀人 野中 茂 初谷 桂吾 松田 秀儀 松村 克容 元田 智之	昭和57年度生	市川 翔 高井 雄大 高橋 裕一 田中 伸志 都丸 幸彦 藤田 順也 茂木 達也	昭和63年度生	平成4年度生	水谷 亮介 峯岸幸之介
	大久保公喜 狩野 広志 小島 大輔 須田 紀夫 槻岡 将英 林 政寛 細野 明生 町田 雄介 山下 真一 綿貫 淳一	昭和60年度生	新井 佑貴 石川 将平 上村 亮太 堤 祐貴 中島 照夫 新田竜之介 丸山 敬済	平成7年度生	秋場 祐希
昭和55年度生	昭和58年度生	青木 知絵 伊藤 毅 井野 優一 大河原早苗 高橋 佑輔 林 倫史 宮澤 正紀	平成元年度生	平成8年度生	大澤 兵雅
新 明友 池津 洋 入澤 克 金井 誠 亀井 伸明 小林 裕二 小林 良介 崎原永一郎 須藤 理沙 藤生 武久 渡邊 大介	阿部 隼人 今井 達也 大橋 準 門倉 稔 堤 波志芽 角田佳奈子 永井 健晴 福島 享 茂木 雄太 森田 明	昭和61年度生	木下 兼太 齋藤 宏幸 羽鳥 慎也 八木原俊道	平成9年度生	豊島 直人 蛸山加奈子
昭和56年度生		河島 優樹 木暮 修平 本間 成一 山田 佳介	平成2年度生		
		昭和62年度生	黒沢 宏樹 武笠 将誠		
		池下 道夫 板橋 拓哉			





糸井 達哉

この一年を振り返ると、非常に濃密なものでした。日々皆様から寄せられる依頼を迅速に対応し必ず報告すること、また会の活動を陰の立場で支えたいという思いで一年間取り組んでまいりました。会員の方から感謝された時はとても嬉しかったです。時には対応を迷う相談をいただくこともありました。それらに対しても親身になって聞いてくださり、常的に確かな指示をくださった元田代表幹事をはじめ執行部の皆様、些細な相談や依頼に対しても応じてくださった都丸総務委員長をはじめ各委員長の皆様、会員の皆様、そしてローズ・クィーンのお二人には改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。不慣れでご迷惑をおかけした場面もありましたが、個性豊かで非常に温厚な方々が集う皆様に支えられ一年間駆け抜けることができました。そして確信となったことが一つあります。私は緑水会を心の底から大好きだな!



小池 常雄

このたび、前橋商工会議所青年部「緑水会」を卒業することとなりました。入会してからわずか2年という短い期間ではありましたが、前向きに受け入れてくださった皆様には心より感謝を申し上げます。特に印象に残っているのは、クリスマス例会やバーベキュー大会などの交流の場で、司会を務めさせていただいたことです。緊張しながらも、皆様の笑顔や温かな声援に支えられ、とても良い経験となりました。この青年部で得たご縁と経験は、今後の人生においても大きな財産になると感じております。今後はOBとして、陰ながら緑水会のますますご発展をお祈り申し上げます。



山崎 賢治

気が付けば平成31年4月の入会から6年間を経過していました。入会のきっかけは、大変お世話になった先輩方のお誘いでした。当初は戸惑いもありましたが、地元出身ではない自分にとって、多くの仲間と出会い、様々な経験を積むことができた、貴重な時間となりました。在籍中は仕事を優先してしまい、思うように参加できなかったことも多く、大変申し訳なく思っています。しかしながらそのなかでも、様々な思い出もできました。特に三条の風揚げ大会の視察に行かせていただいたことは印象に深く、他の地域で活動するYEGメンバーの活動に触れることができたこと、そして企画した委員長の行動力に大変感銘を受けました。最後になりますが、これまでお世話になった先輩・同期・後輩の皆様に心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。



綿引 真之介

平成21年の入会以来、16年間に渡り緑水会にお世話になりました。その貴重な時間の中で同じ後継者としての悩みを持つ仲間や先輩経営者の方々と出会い交流をして行く中で沢山のアドバイスを頂き自分なりに成長し、経営者としての今の自分があるのだと思います。緑水会活動の中で沢山の経験をさせて頂きましたが、その中でも2度の総務委員長という貴重な経験もさせて頂きその時の緊張感や使命感は今でも忘れられません。少しの間緑水会活動から遠ざかっていた期間もありましたが、最終年度にまたご縁を頂き楽しい時間を過ごし卒業できることになりました。現役の皆さんもそれぞれの卒業まで緑水会活動を楽しんでください。この16年間で私に関わってくれた皆様そして現役の皆様ありがとうございました。



大島 豊人

平成30年の入会から7年間大変お世話になりました。入会しなければ多くの先輩方や会員の皆様に出会うことが無かったかもしれません。多くの出会い、ご縁に感謝申し上げます。委員会活動、例会、食事会などを通じて様々な業種の皆様との交流で色々な考え方や前橋市に対する想い、行動力を目の当たりにし、素晴らしい経験が出来たと思っています。特に気球を飛ばした地域振興例会は委員会メンバーの強みを結集した素晴らしい会であったと強く印象に残っています。仕事柄、また家庭環境から十分に活動に参加できなかったことやそれにより出会えなかった方が多くいたことが今となっては残念に思います。現役の皆様にはより多くの会にご参加いただき、活動を通じて多くの出会い、見識を得て未来に繋げていってほしいと思います。今後のご活躍を祈念しております。ありがとうございました。



五味 譲太郎

「光陰矢の如し」緑水会に入会して5年、思い起こしてみれば、赤羽の昭和情緒を感じる居酒屋横丁で現代表の元田さんと酒を酌み交わしたことが入会のきっかけでした。地元の企業でありながら、私自身は県外生まれ県外育ち。当然地の利もなく、仲間と呼べる人もいない、土地勘もない、右も左も分からない。私の入会の動機は、まちですれ違ったとき、気軽に挨拶とコミュニケーションができる仲間をつくることでした。入会してからはその時々委員長のメンバーたちが温かく受け入れて下さり地域での活動や昼夜問わず親睦会などの場を経て交流を深めさせて頂きました。私にとって緑水会とは一言で、「一言では語り切れない思い出と、生涯の仲間がつくれる地域のよりどころ」でした。この場をお借りして関わって頂いた皆様に感謝申し上げます。これからもよろしくお願いします。



大本 周平

緑水会に入会して8年間、皆様には大変お世話になりました。その間、委員長や監事を務めさせて頂き、貴重な経験を積むことができました。心より感謝申し上げます。地元・前橋の魅力を再発見し、知らなかったことを学ぶ貴重な機会となりました。また、尊敬する先輩方、頼もしい後輩、そして素晴らしい同級生との出会いを通じて、自分の未熟さに気づかされるとともに、多くの学びを得ることができました。これらの経験は、私自身の成長につながる大切な財産となりました。これからも緑水会のさらなる発展と、会員の皆様のご活躍を心よりお祈り申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



三橋 由紀裕

緑水会に入会して約8年間、皆様には大変お世話になりました。OBの久保先輩に誘っていただき入会しましたが、塗装業界の集まりとは規模も人数も違い大変驚きました。入会する前は大勢の前で話すのが苦手でしたが、委員会や例会を通して様々な役割をいただけたことで少し前向きになれたかなと思っています。苦手意識は今でもありますが、8年前の入会時よりはレベルアップできたと思っています。こんなことならもっと早く入会しておけば後悔を感じます。まだまだ緑水会の中で成長していきたくと思っていますが、定年を迎えてしまいましたので卒業させて頂きま。会を通じて出会ったすべての方に感謝を申し上げます。いただいた力を糧にこれからも精進してまいります。8年間お世話になりました。ありがとうございました。



西巻 信幸

1年だけになるけれど入会してみないかと勧められた緑水会。1年では何もできないまま終わってしまうのではないかと思います。たまたま1年であっても機会があるのだから入会した方がいいとの言葉に背中を押され入会させていただきました。令和6年4月の親睦例会で元田代表幹事から緑水会のバッジをいただきました。当日は、右も左もわからない私を緑水会の会員の皆さん、卒業生の皆さんは温かく迎え入れてくださいました。そんな気持ちのいい方々と歩んだ緑水会での1年は私にとってかけがえのないものとなりました。特に前橋まつりでは、お神輿を担いだり、拍子木を打ったりと貴重な経験をさせて頂きました。これからは卒業生として緑水会の活動を応援できればと思います。本当にありがとうございました。



堀越 正和

この三月をもって、前橋商工会議所青年部緑水会を卒業することとなりました。在籍中、多くの素晴らしい会員の皆様と出会い、共に活動できたことを心より感謝申し上げます。前橋の発展を願い、熱い志を持ったメンバーと共に歩んだ日々は、私にとってかけがえのない財産となりました。ビジネスの枠を超え、同じ目標に向かって努力する仲間たちと交流を深め、学び合うことができた時間は、何物にも代えがたい貴重な経験でした。正直なところ、もっと緑水会に在籍し、皆様と共に活動を続けたという気持ち強くあります。しかしながら、卒業を迎えた今、このご縁を大切にしながら、これからも前橋の発展のために尽力していく所存です。卒業後も変わらぬ志を持ち、皆様と共に前橋の未来を創っていかれると思っています。最後になりますが、これまでのご指導、ご支援に深く感謝申し上げます。今後とも変わらぬご縁をよろしくお願いいたします。



岸 久美子

入会から卒業まで14年間、大変お世話になりました。入会当初は卒業までまだ10年以上もあるのかと非常に長く感じていましたが、緑水活動に参加しているうちに沢山の会員メンバーや先輩方に出会い、事業に参加し、飲み語り楽しい日々を過ごしているうちに、あっという間に卒業の年を迎えてしまいました。委員長・副代表・最終年度には監事をさせていただいたこと、そして十人十色というように様々な考え方をを持った仲間たちとの出会いはとても新鮮で勉強になり自分自身の視野を広げるきっかけを作る事が出来ました。有意義で貴重な経験をさせていただいた緑水会には感謝がありません。令和7年度は群馬県で全国大会が開催され、一年間とても忙しい日々になると思いますが、このような経験もメンバー丸くなって乗り越えることによりとても良い思い出となると思いますので頑張ってください。これからも今年度卒業の同級生と共に今後緑水会を担っていく後輩たちを応援し見守っていきたいと思います。14年間ありがとうございました。



新井 光正

(株)ハーモウ 新井です。2024年に起業し、商工会議所青年部に1年間在籍し、無事に今年卒業しました。会社員から独立し、事業を始めたものの、事業内容が定まらないまま過ごした1年。経営者としての視点を学びたいと考え、青年部に入会しました。最初は不安もありましたが、同時期に入会したメンバーに恵まれ、また、温かく迎え入れてくれた先輩方のおかげで、貴重な経験をさせて頂きました。この1年を通じて、多くの学びや人とのつながりを得ることができた事から、改めてご縁は大切だと感じる事が出来、皆様には感謝がありません。今後は、自分の事業をより明確にし、経営者としての基盤を固め、皆さんと肩を並べられるよう努力していきます。これからもよろしく願いいたします。



今井 将史

2年4か月の在籍と短い期間でしたが、現役の多くの方々に温かく迎えてもらい充実した緑水会活動を送らせていただきました。異業種交流はもちろん、青年経済人としてのあり方や考えなど多くの刺激をもらい、自分自身の考え方が変わりよりポジティブな考えに変わりました。仕事も順調になり、入会して良かったと心から感謝しています。悔やまれるのは、やはりもっと早く入会していれば良かったと思っています。理事にはなれませんでした。多くのメンバーに恵まれてオブザーバーとして役員会に参加させていただいたり、事業を持ててもらえたりと、仕事以外でもやりがいを感じることができ、もっと多くの事業を協働できればと思いました。最後になりましたが、一緒の委員会と同じ目標に向かって事業を作っていた仲間や色々な経験をさせて頂いた理事の皆様、本当に感謝しています。緑水会のますますのご活躍をお祈り申し上げます。



大橋 真吾

平成27年4月4日に入会させて頂いてから約10年間に亘り皆様には大変お世話になりました。素晴らしい仲間や先輩方、たくさん経験や楽しい素敵な時を過ごす事が出来ました。入会当時は不安で何をしていたか分かりませんでしたが、会員の皆様に優しく指導を頂き緑水活動にも微力ですが参加することも出来ました。緑水会には私にとって普段では知り合うことができない様々な業種の方々と接し、たくさんの刺激をいただいた素晴らしい会でした。3月で卒業となりますが、卒業しても変わらずお付き合いして頂けると嬉しいです。皆様には心から感謝申し上げます。10年間ありがとうございました。

## 三条YEGとの交流

2024  
2月  
10日

### 上州空っ風風揚げ大会

第32回上州空っ風風揚げ大会をきっかけに交流が始まった三条YEGとの交流。

6月1日には三条風合戦。11月26日には三条YEG執行部が前橋にきていただき、会社見学や懇親会を行いました。

2024  
6月  
1日

### 三条風合戦

2024  
11月  
26日

### 前橋YEGと三条YEGの交流会







第31代ローズ・クイーン

一年を振り返って



## 第31代ローズ・クイーン 齋藤 陽香

幼い頃からの夢だったローズ・クイーンとなったこの瞬間、私は嬉しさで涙を流してしまいました。

今回で3回目の挑戦となるローズ・クイーンコンテスト。生まれも育ちもずっと前橋市の私は、小さな頃からキラキラした衣装を身に纏い、気品溢れる姿のローズ・クイーンに憧れがありました。一度は看護師という夢を叶えるために断念しましたが、諦めず挑戦し続けることでローズ・クイーンになることが出来ました。3回目の挑戦で夢が叶った今、毎日夢の中にいるようでキラキラしています。

元々前橋市のイベントには必ず参加してきましたが、ローズ・クイーンとしてイベントに参加することで皆様の大切な想いを感じることが出来ました。市民の皆さまが地元を大切に作る心。また、運営する方々の熱い思い。イベントに微力ながら参加させて頂けることで汲み取ることで皆様の大切な想いであると思います。またそんな素敵なイベントに参加させていただけることを心から感謝します。

どんなときも私たちが楽しめるように親身にサポートして下さる緑水会の皆様、また、いつもイベントに駆けつけ応援してくれる私の大好きな家族に心から感謝し、市民の皆様に笑顔と愛情を届けられる第31代ローズ・クイーンになりたいです。



## 第31代ローズ・クイーン 北爪 美歌

2024年6月。尊敬する方に背中を押していただき、第31代ローズ・クイーンコンテストに挑戦しました。ご縁をいただき前橋市観光特使として活動する中で、今まで多くの方と関わらせていただきました。このお役目を務めなければ出会う事がなかったであろう業種や立場の方々、イベントに足を運んでくださる市民の方々、すぐ側で支えてくださる前橋商工会議所青年部緑水会の方々。

皆さまに共通していた事は、「それぞれの生活がある中で、地域と関わる時間を作ってください」でした。人生の先輩方が目まぐるしい日々の中で地域とどのように関わっていられしやるのか、地域の皆さまが地元のイベントをどのように楽しんでいられしやるのか。社会人としての生活が始まったタイミングで、そして前橋市の魅力を発信する立場として、その姿を拝見できた事は私にとって非常に大きな学びとなりました。

任期が折り返しを迎えた頃から、「任期が終わった後が大事だよ。」というお言葉をかけていただく事が増えました。もちろん残りの任期もその後も、ローズ・クイーンとして経験させていただいた事を糧に、前橋市を盛り上げる一員として頑張っていく所存です。

そしてその頑張りが、多くの学びと愛をくださった地域の皆さまへの恩返しとなれば幸いです。



令和6年度総務委員長  
都丸 幸彦



令和6年度広報委員長  
山田 佳介



令和6年度会員委員長  
高橋 裕一



令和6年度経営委員長  
狩野 広志

「楽しい」緑水会活動を会員の皆さんがして欲しい。そんな元田代表の想いを請けて、各委員会の常が一番のサポーターであるようにと、総務委員会のメンバーと一年間活動してきました。反省することは多々ありましたが、各例会や事業、そして前橋まつりを終えた後の皆の笑顔が、ちょっと地味な役割の総務委員会としては、何より嬉しく誇らしい瞬間でした。一年間、本当にありがとうございました。そんな活動ができたのも、指名して下さった元田代表をはじめ、優しく見守ってくれた副代表や監事、執行部の方々のアドバイスのおかげです。そして何より、委員会メンバーの皆様が支えてくれて、無事に一年を乗り切ることが出来ました。ありがとうございました。

入会当初からお世話になっている元田代表にお声をかけていただき臨んだ二回目の委員長でした。一回目の委員長は、令和2年の新型コロナウイルスが蔓延し始めたころでした。ほとんどの委員会活動が中止でしたので、今回の委員長はほぼ初めての委員長のような気分で、不安でいっぱいでしたが、広報委員会のメンバー皆さんのご協力のもと事業・例会を無事実施することが出来ました。その中でも、新規事業として行った「救急救命講習会」はとても心に残りました。過去に大切な人が心停止となり、たまたま居合わせた方の救急処置により助けられた経験から、経済活動のみではない地域貢献もあるのだと感じ、一人でも多くの方にAEDの使用法等のスキルを身に付けてほしくて実施しました。想像以上の反響をいただき、実施できたこと、新規事業を実施するために背中を押してくれた代表や委員会メンバーに改めて感謝いたします。1年間本当にありがとうございました！

新入会員の皆さんと楽しい緑水会をつくるぞ!と意気込んでスタートした一年。最初は思うように委員会をまとめられず悩むこともありましたが、振り返れば、それも貴重な経験でした。事業が進むにつれ、メンバーの皆さんの支えのおかげで自信を持って前向きに取り組むことができました。この一年を通じて、たくさんの学びと素晴らしい仲間恵まれ、本当に楽しい時間を過ごしました。委員会を支えてくれたメンバーの皆さんには、心から感謝しています。この大役を任せてくださった元田代表幹事にも深く感謝し、改めて緑水会が大好きになりました!一年間、本当にありがとうございました!

委員長のお話をいただいてから早いもので一年が経ちました。就任当初は、私に務まるのかと不安な気持ちでいっぱいでした。しかし理事の皆様をはじめ、永井副代表やOB・OGの先輩方からの温かいアドバイスをいただき、何よりも積極的に参加し支えてくれた委員会メンバーのおかげで、一年間を終えることが出来ました。振り返ると、反省点も多くありましたが、この一年で貴重な経験をさせていただきました。このような貴重な機会を与えてくださった元田代表には心より感謝申し上げます。私は本当に人に恵まれており、その方々の支えがあってこそやり切ることが出来ました。支えてくださった皆様本当にありがとうございました! 感謝です。



令和6年度地域委員長  
渡邊 大介



令和6年度事業委員長  
東海林 拓

地域委員会のメンバーをはじめ、多くの方にご協力をいただき学びの多い一年を過ごさせていただきました。一年間本当に笑ったし、喜んだし、少しの苦労もあったし、何よりも感動させられっぱなしでした。委員会メンバーにどれほど助けられて、どれだけ頑張ろうって思わせてくれたことが。地域振興を目的として、地域の人の少しでも多くの笑顔に触れるために懸命に委員会活動してまいりましたが、それに負けないくらい緑水会も笑顔があふれていました。最後に、委員会として行いたい事業に関しても寛大な心で対応してくださり最後まで協力いただいた元田代表、事業に関して多くの助言をいただいた小林副代表。本当にありがとうございました。一年間最高のメンバーと地域委員会を任せていただいた元田代表に深く感謝申し上げます。本当に幸せな一年間でした。皆様ありがとうございました!

事業委員長としてこの一年、地域貢献と会員交流を目的とした事業に取り組みました。緑詩会との懇談例会では試行錯誤を重ね、緑水会と緑詩会が結束する場となり、有意義な例会になったと感じております。また、まちの魅力発信例会では委員会メンバーが一丸となり、来場者をはじめ多くの方にご満足いただける結果となりました。13年振りに揚がった大風には感動しました。最後に、会員と事務局の皆さまの支えにより充実した一年を過ごせたことを感謝申し上げます。来年度も更なる発展を目指して邁進してまいりますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

一年を振り返って  
令和6年度委員長・ローズ・クイーン



# WELCOME TO NEW FACE! 新入会員紹介



**江積 壮大**

(有)芳賀建板

業種  
建設板金業  
入会日  
令和6年7月4日



**大橋 準**

(有)吾妻弁当

業種  
飲食業  
入会日  
令和6年4月4日



**秋葉 祐希**

明治安田生命保険相互会社

業種  
生命保険業  
入会日  
令和6年4月4日



**植原 佑人**

(同) UESHIMA

業種  
飲食業  
入会日  
令和6年8月5日



**須永 匠**

(株)博文堂アド・エージェンシー

業種  
看板業  
入会日  
令和6年4月4日



**林 政寛**

あおいんく建築設計(株)

業種  
建築設計業  
入会日  
令和6年4月4日



**岡野 周平**

(株)岡野機械

業種  
卸売業  
入会日  
令和6年5月7日



**島田 将成**

(株) CARRY JAPAN

業種  
運送業  
入会日  
令和6年7月4日



**茂木 雄太**

(株)グローバルエナジー

業種  
建設業  
入会日  
令和6年4月4日



**山川 祐生**

(株)群馬銀行

業種  
銀行業  
入会日  
令和6年9月4日



**吉田 博昭**

Dining Bar Hula-mingo

業種  
飲食業  
入会日  
令和6年7月4日

令和6年度新入会数

**13 名**

## 集え青年経済人!

緑水会の会員数は約120人、さらにOBは300名を超え  
地元の商工業のあらゆる分野にネットワークが広がっています。

**Q. 緑水会って何をしているの?**

**A.** 地元の青年経済人が資質を研鑽する会です。会員相互の交流を通じて、企業の発展と豊かな郷土づくりに貢献しています。

**Q. 集まりは必ず出ないとダメ?**

**A.** 基本的には毎月2回程度、仕事優先で出欠は自由ですが、多くのメンバーが自分の時間を自己管理して積極的に参加しています。

**Q. 40歳過ぎてからの入会は大丈夫ですか?**

**A.** OKです。46歳で卒業ですが、その後も「緑詩会」というOB・OG会で交流しています。

**Q. 入会方法は?**

**A.** 下記のウェブへアクセス!もしくは事務局へお電話を。お気軽に何でもお尋ねください!

令和7年度  
会員委員長  
**長島 毅**

会員委員会は新たな会員の方が所属する委員会です。主に会員同士の親睦交流に関する行事を受け持ち、同時に緑水会の基礎を学んでいただきます。入会される方にとっても、我々にとっても、人脈を広げるということは、ビジネスや自身の成長に繋がる出会いがきっとあるはずです。多くの仲間と出会い、語り、経験し、自己研鑽をすることが企業や地域の発展につながると緑水会一同考えております。一緒に活動していただける方のご入会をお待ちしております。

### 《会員条件》

- 前橋市在住もしくは事業を営んでいる経営者または管理者に準ずる方
  - 満20歳以上46歳未満の方
- お問い合わせは緑水会事務局まで

TEL. **027-234-5111**

前橋商工会議所青年部広報誌  
「水と緑」第66号

令和7年4月1日

発行●前橋商工会議所青年部緑水会  
編集●令和6年度広報委員会  
デザイン/印刷●朝日印刷工業株式会社

前橋商工会議所青年部緑水会  
〒371-0017

前橋市日吉町一丁目8番地の1

TEL●027-234-5111

FAX●027-234-8031

<https://www.maebashi-yeg.com/>



緑水会HP